



















レジメン		G-SOX療法																	期間	21日間			
薬品名	標準投与量	投与時間	day																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
ジフェンヒドラミン錠	10mg 5錠	オキサリプラチン投与30分前																					
パロノセトロン注 デキサメタゾン注		30分																					
オキサリプラチン注 デキサメタゾン注 /5%ブドウ糖液500mL	初回は 100mg/m ² 130mg/m ² まで 増量可能	2時間																					
5%ブドウ糖液100mL		全開																					
S-1	※詳細参照	朝夕内服 (初日は夕から)																					
詳細	S-1用法・用量																						
	体表面積	初回基準量(テガフル相当量)																					
	1. 25m ² 未満	40mg/回を1日2回																					
	1. 25m ² 以上~1. 5m ² 未満	50mg/回を1日2回																					
	1. 5m ² 以上	60mg/回を1日2回																					

次ページ有り

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	...	21	
自覚症状	食欲不振・吐き気																						
		食欲が低下することがあります。食べやすいものを食べて下さい。																					
	手足のしびれ(L-OHP)																						
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。冷たい物に触れないようにしましょう。																					
	口内炎																						
		口内炎ができやすくなったり、治りにくくなったりする可能性があります。歯磨き、うがいなどの口腔ケアを行ってください。																					
	下痢																						
	便の回数が増える、水のような便が何度もでる場合はお知らせ下さい。																						
便秘																							
	長く続く場合は、お知らせ下さい。水分をしっかり摂って下さい。																						
色素沈着																							
	皮膚の黒ずみがおこる事があります、日焼けに注意してください。																						
流涙																							
	涙がでたり、目の充血、目の痛みやかすみができることがあります。																						
検査値	白血球減少																						
		抵抗力がおちて、発熱したり、感染症にかかりやすくなる可能性があります。手洗い・うがいなど感染予防を行ってください。																					
	ヘモグロビン減少																						
		立ちくらみなどの、貧血症状が起こる可能性があります。転倒に気を付けてください。																					
血小板減少																							
	出血しやすくなったり、青あざができやすくなったりする可能性があります。転倒に気を付けてください。																						
肝機能低下																							
	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。																						

次ページ有り

●観察が必要な、自覚症状を伴う副作用症状(CTCAE)			テレフォンフォロー時期の目安
食欲不振・吐き気	Grade1	摂食習慣に影響のない食欲低下	3～7日後 頃
	Grade2	顕著な体重減少、脱水または栄養失調を伴わない経口摂取量減少	
	Grade3	カロリーや水分の経口摂取が不十分	
	Grade4	-	
手足のしびれ(L-OHP)	Grade1	症状がない	3～5日後 頃
	Grade2	中等度の症状; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	高度の症状; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
口内炎	Grade1	症状がない, または軽度の症状; 治療を要さない	14～28日後 頃
	Grade2	経口摂取に支障がない中等度の疼痛または潰瘍; 食事の変更を要する	
	Grade3	高度の疼痛; 経口摂取に支障がある	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
下痢	Grade1	排便回数増加(1-3回)	3～7日後 頃
	Grade2	排便回数増加(4-6回)	
	Grade3	排便回数増加(7回以上)	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
便秘	Grade1	不定期または間欠的な症状; 便軟化薬/緩下薬/食事の工夫/浣腸を不定期に使用	3～7日後 頃
	Grade2	緩下薬または浣腸の定期的使用を要する持続的症狀; 身の回り以外の日常生活動作の制限	
	Grade3	排便を要する頑固な便秘; 身の回りの日常生活動作の制限	
	Grade4	生命を脅かす; 緊急処置を要する	
流涙	確認が必要な症状の詳細 →	涙がでたり、目の充血、目の痛みやかすみができることがあります。	1サイクルに1回 程度
肝機能障害	確認が必要な症状の詳細 →	手のひらや白目の部分が黄色くなる(黄疸)、体がだるい、皮膚のかゆみなどがありましたらお知らせ下さい。	5～7日後頃

※がん薬物療法副作用管理マニュアル第2版,東京,医学書院,2021. がん化学療法ワークシート第5版,東京,じほう,2020. を参考に改変。